



こどもの国ニュース

第513号 2012年6月号

発行 社会福祉法人こどもの国協会
〒227-0036 横浜市青葉区奈良町700(☎045-961-2111)
編集・制作 (株)朝日マリオン21 印刷 (株)朝日プリンテック

被災地に植える苗木育てよう

6月3日「三春滝桜」のこどもの木、記念植樹

東日本大震災の被災地に植える苗木を育てる運動「グリーンウェイブ2012〜生命の森、再び」(国土緑化推進機構・森林文化協会・朝日新聞社主催、こどもの国協会・環境省・国土交通省・林野庁・朝日学生新聞社後援)を記念する植樹式が6月3日(日)、牧場の遊牧場で開かれます。皇太子記念館で絵本作家の村上康成さんの講演と、ケロポンズのショーも開きます。植樹式では、被災地復興のシンボルでもある福島・三春町の三春滝桜の苗木10本を植えます。こどもたちに東北地方の雑木の苗木を自宅で育ててもらい、3年後に回収して被災地に植樹します。



昨年の地震による大津波で、東北の海岸林だけでも1千万本以上のマツがなぎ倒されました。震災のことを忘れず、被災地に寄り添う気持ちを持ち続けるために、失われた東北の緑を取り戻す被災地緑化支援にこどもたちも加わることになりました。首都圏の小学生が、苗木の「里親」となり、被災地である

岩手の雑木の苗木を3年間、自宅で育てます。育った苗木は3年後、被災地のニーズに応じて、公園や小学校の校庭などに植えられます。育てるのは、東北で採取された種から芽吹いた苗木です。新聞の社告やこどもの国ホームページなどを見て応募し、抽選で選ばれた200組400人が、植樹式の日にこどもの国を訪

れ、苗木を受け取って自宅で育てます。(募集は締め切りしました。) また、首都圏の数校の小学校が名乗りを上げ、生徒たちの手で校庭で育てることになり、植樹式に先生たちもやってきます。こどもの国も百本の苗木を育てることにしています。植樹式で植える三春滝桜は樹齢1千年を超えるシダレザクラの銘木で、日本3大桜のひとつとして国の天然記念物に指定されています。同日、4月28日撮影、福島県三春町提供。周囲に伸びた太い枝から小さなピンク色の花が無数に咲き競い、流れ落ちる滝のように見えることから滝桜と呼ばれています。老いた枝につっかえ棒をしたり、半径数十メートルにも広がる根っこの土に肥料をまいた

り、江戸時代の昔から地元の人たちが力を合わせて世話しています。また、東に50キロ離れた福島第一原発事故の後も、華麗な花を咲かせ続けています。こうした老木の生命力と、地元の人たちの「きずな」の強さが、被災地の人々を勇気づける復興のシンボルともなっています。こうしたことから、被災地緑化復興支援のスタートにふさわしい木として、種から育てた三春滝桜のこどもの木を植樹式に選びました。遊牧場の高さ20メートルの見晴らし台に上がる長さ約60メートルの階段沿いに、10本植えます。

- 2 GW「春まつり」にぎわう 牧場さんぽ
- 3 梅雨時期にも花々競演 連載コラム「思い出 こどもの国」
- 4 わくわく焼き物体験 自然のたより

こどもの国ニュースの用紙は王子製紙株式会社のご提供によるものです

こどもの国は、皇太子殿下(現天皇陛下)のご成婚記念事業として、全国から寄せられた国民のお祝い金を基金に、昭和40(1965)年に開園しました。以来、自然の中でこどもたちがのびやかに遊べる施設づくりと独自の遊びの場の提供に努めてきました。小紙は開園当初からこどもの国の活動や取り組みを紹介し、各地の教育委員会の協力で、全国の小・中学校に広く配布していただいています。引き続き配布していただくよう、お力添えをお願い申し上げます。 教育長 各位 教育事務所長各位 社会福祉法人こどもの国協会

毎週日曜あさ7時30分

特命戦隊ゴバスターズ

ゴバスターズに新たな仲間が?!

ますます敵が強くなるけど、ますます応援よろしくネ!!

負けないように頑張るから応援よろしくネ!!

オレたちの活躍を見逃すなよ!!

鈴木勝大 (桜田ヒロム / レッドバスター)

tv asahi 5 digital

こどもの国 6月・7月の催し

☎045-961-2111

- 6月
 - 2日国・10日国・16日国 **あそびの広場** 11時～15時。かざぐるまやストローとんぼなど、遊びのボランティアによる簡単な工作指導。無料。雨天中止。
 - 3日国 **東日本大震災の朝日新聞報道写真展** 皇太子記念館ギャラリー。入場無料。
 - 3日国 **「グリーンウェブ2012～生命の森、再び」記念植樹と村上康成さん講演・ケロボンズショー** 1面参照。参加は事前応募した当選者。
 - 3日国・30日国 **かざぐるまをつくろう** とってもよく回るこどもの国のマークのかざぐるま。10時～15時、中央広場。雨天中止。
 - 3日国・10日国・17日国 **虫とりをしよう** どんなところにどんな虫がいるか探しながら虫捕りに挑戦しよう。10時30分、正面入口広場に集合。雨天中止。
 - 2日国・23日国 **陶芸工作「葉っぱプレート」** 緑の多いこの時期、焼き物で葉っぱのプレートをつくり、お部屋にかざろう。児童センター-工作室。参加費700円。受け付けは、午前の部は10時30分まで、午後の部は13時まで。仕上がりは約2カ月後。
 - 9日国・10日国 **まわしてあそぼう** ボール、シガーボックス、ディアボロなどジャグリング道具の無料貸し出し。10時～15時、中央広場。雨天中止。
 - 16日国・17日国 **自然スタンプビンゴ** 10時～14時、正面入口広場で受け付け。動物や植物、施設などのスタンプを押した台紙を手に園内を回り、同じものを見つけてビンゴをつくる。参加費は50円。雨天中止。
 - 23日国・24日国 **軽スポーツであそぼう** 竹馬、フラフープ、なわとびなど遊具の無料貸し出し。10時～15時、中央広場。雨天中止。
 - 24日国 **アイスクリームをつくろう** 雪印こどもの国牧場名物、特別牛乳サングリーンを使って、缶を転がしておいしいアイスをつくる。10時30分と14時の2回、皇太子記念館。各回の定員は20組(1組3人程度)、参加費1組500円。希望者は5月7日午前9時から先着順に電話予約受け付け。定員になりしだい締め切り。
- 7月
 - 1日国・7日国 **七夕かざり** 短冊に願い事を書いて笹に飾ろう。10時～16時、正面入口広場。雨天中止。
 - 1日国・7日国 **笹プレゼント** 七夕飾り用の笹を15時から正面入口広場で配布、なくなりしだい終了します。雨天中止。
 - 7日国・15日国・21日国 **あそびの広場 in せせらぎ** 遊びのボランティアによるかざぐるまなどの簡単工作。11時～15時、せせらぎ前のテント。
 - 8日国 **軽スポーツであそぼう** 竹馬やフラフープなどの無料貸し出し。10時～15時、中央広場。雨天中止。
 - 8日国 **フラフープ教室** フラフープのギネス記録保持者のパフォーマー山田祐也による教室。コツを教わってすぐに上達! 10時～12時、中央広場。雨天中止。
 - 14日国 **屋外プール・オープン** 9月2日国まで。10時～16時。入場は15時30分まで。

プール利用の際の料金表

| | プール入場料 (別にこどもの国 入園料が必要) | セット券 (こどもの国入園料 +プール入場料) | プールメイト (期間中のこどもの 国入園料 +プール入場料) |
|----------|-------------------------------|-------------------------------|---|
| おとな | 600円 | 1,100円 | 4,000円 |
| 小・中学生 | 300円 | 450円 | 2,000円 |
| 幼児(3歳以上) | 300円 | 350円 | 1,500円 |

- 14日国・28日国 **わくわく焼き物体験** 児童センター-工作室。14日は園内の植物の葉っぱを押してかたどる「葉っぱプレート」(定員は各部30人)、28日は「ぞうがんカップ」(定員は各部30人)。午前の部は10時30分まで、午後の部は13時まで、当日受け付け。参加費700円。仕上がりは1～2カ月後。
- 14日国・16日国・22日国・28日国・29日国 **せせらぎ工作** 10時～15時、せせらぎ。簡単な工作指導。14日「かざぐるま」、16・22日「ばっちゃんカエル」、28・29日「ストローとんぼ」。雨天中止。
- 29日国・8月5日国 **夏休み昆虫教室** 昆虫の生態観察。11時、野外炊事場に集合。定員60人。7月9日国9時から電話予約受け付け。雨天中止。
- 29日国・8月5日国 **セミの羽化とカラスウリの花観察会** セミの羽化と夕暮れに開花するカラスウリを観察。18時30分、多目的広場に集合、20時ごろまで。雨天中止。定員各日120人、参加費600円。事前電話予約制。7月9日国9時から電話予約受け付け。雨天中止。
- ◇**児童センター-工作教室** 10時～15時、児童センターで随時受け付け。定員50人、参加費300円。6月3日国イヌのマスクット▽10日国・17日国ビー玉万華鏡▽24日国野菜スタンプ▽7月1日国・8日国折り染めうち▽15日国・16日国おはじきキャンドルホルダー▽22日国・29日国サマードーム

こどもの国牧場の催し

- ☎045-962-0511
- ◇**バターづくり教室** /日曜 13時、ミルクプラント2階。開園時よりミルクプラント売店で受け付け。先着12組、参加費1組500円。
- ◇**チーズづくり教室** /日曜 14時、ミルクプラント2階。開園時よりミルクプラント売店で受け付け。先着8組、参加費1組500円。
- 施設の営業状況**
- 少年サッカー場、テニスコート、自転車乗り場の各種遊具、園内バス「あかポッポ号」、ミニSL太陽号、白鳥湖ポート、雪印こどもの国牧場のエサやり、こども動物園、ポニー乗馬、総合グラウンド、自然研修センター、バーベキュー場、野外炊事場、キャンプ場などの有料施設は常時営業・受け付け中。(ただし、園内混雑、予期せぬトラブルなどで臨時休止することがあります)

春まつり 歓声響く

5日は2万7千人来園

ゴールデンウィークの5月3日(木)～6日(日)の4連休、恒例の春まつり(朝日新聞社後援、サントリー協賛)を開きました。初日は雨、4日と6日は午後突然の雷雨もありました。しかし、こどもの入園料が無料の5日(土)は終日、晴天に恵まれ、2万7千人が訪れました。園内はイベントや遊び、工作がいっぱいで、親子連れやグループの歓声が響きました。

4日はテレビ朝日で放送中の「ゴージャスターズショー」。午前11時30分からは中央広場の青空の下で開きました。写真上は、午後2時の回は突然の豪雨となり、皇太子記念館に会場を移しました。記念館は親子連れ



遊びのボランティアによる無料のかざぐるまやストローとんぼ作りを開きましたが、暑い中、長い行列ができました。3日～5日の3日間、こどもの日にちなんだ無料の「カブトをつくらう」も開きました。5日には町田紙飛行機倶楽部のボランティアのみなさんが本格的な紙飛行機づくりを指導。出来上がった飛行機は親子いっしょに少年サッカー場の中で飛ばし、滞空時間を競いました。

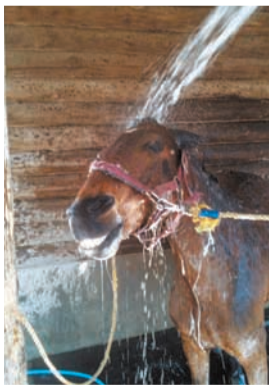
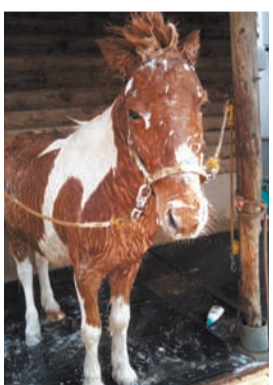
親子で体を動かす「まわしてあそぼう」&大道芸に挑戦しようは、ボール、ディアボロ、シガーボックス、フラフープな

口蹄疫が終息 牛の搾乳再開

口蹄疫予防対策として2年前の5月から中止していた雪印こどもの国牧場の「乳牛の搾乳体験」を、5月12日(土)から再開しました。また、こども動物園「やぎのふれあい広場」の開放も同日から実施しました。

どのジャグリングをやってみるコーナーで、黒山の人だかりになりました。同日中。日本けん玉協会の人たちがけん玉の等級を審査する無料のけん玉コーナーも人気でした。

3日から3日間、計3万本の新発売の清涼飲料水がサントリーから来園者に配られました。



雪印こどもの国牧場飼育部
ポニー牧場 高梨 好雄

「朝シャン」でポニーも気持ちいい

強力ヒーターで毛サラサラ

牧場さんぽ

良い子のみなさんは毎日お風呂に入り、きれいにしているでしょうね。

ポニー牧場の馬たちも、みなさんに負けずきれいな好きです。でも、人間みたいに風呂につかることはありません。

お風呂の代わりに、スタッフが毎日、金グシと毛ブラシでゴシゴシと体をこすり、濡れたタオルで体を拭いてあげます。さらに月に1回以上のペースで、ホースを使ってお湯をかけ、シャンプーをしています。写真上。それも朝シャンか昼シャンで、暗くなってからは寝る

時間なので、夜シャンはやりません。

ポニー乗馬でお客さまを乗せるジン・ケンの2頭は、夏だと2日に1回はシャンプーを欠かしません。

ポニーたちはシャンプーが大好きです。お湯をかけると、とても気持ちよさそうにしています。

でも、多くの人間のこどもたちと一緒に、頭を洗うのだけは苦手です。頭にお湯をかけるのをとても嫌がります。

草食動物の馬は、肉食動物に襲われるのを警戒し、視野が大変広がっています。ところが、水をかけることで一時的に

視野がなくなってしまう、不安になってしまうのかもしれない。それに、シャンプーやお湯が目や耳に入ってしまうのがイヤなのでしょう。だから頭のシャンプーは、ポニーを安心させながらゆっくりやっています。同下。

洗った後、濡れた毛を乾かしてあげないと、体が冷えてしまいます。そこで威力を発揮するのが、強力ジェットヒーターです。毛の中にまで入り込んだ水分を乾かすため、人間はヒーターの前に3秒も立ってられないほどの強い風です。それでも、1頭を乾かすのに30分はかかりません。一番毛の長いリン君になると、冬だと乾くまでに2時間以上もかかります。

ポニーのシャンプーは午前中が多いので、開園してすぐポニー牧場に来ると、泡まみれの姿やホースでお湯をかけられている姿、巨大なヒーターの前で体を乾かしている姿を見ることが出来るかもしれません。

GW前半もイベント多彩に

バトン演技、太鼓あそび

ゴールデンウィーク前半の4月28日(土)から30日(月)祝、「プレ春まつり」を開きました。

市ヶ尾高校バトン部による演技は29日(日)に中央広場で開き、1年生〜3年生までの女子部員16人が出演し写真上。3年生は4月いっぱい引退するの

で、たくさんのお客さまに最後の華麗な演技を披露しました。28日〜30日には中央広場の芝生でお客さま参加型のイベント「太鼓であそぼう」を開きました。アフリカの太鼓「ジャン



になり。指揮者が歩いたり、止まったりする動作に合わせて太鼓をたたきリズムを刻みます。参加したお客さまも指揮者になり、色々な動作をしました。中には指揮のタイミングをずらすフェイントをする方もいて、太鼓をたたいていた方たちはその動きに翻弄されていました。

近くのテントでは「どうぶつマラカスをつくらう」を行い、紙コップにトウモロコシを入れて、ふたをして、耳をつけて動物の顔を描いたマラカスを作りました。このマラカスを持って、太鼓であそぼうに参加する

子どもたちがたくさんいました。30日には中央広場のステージで、太鼓集団「鼓粋」のみ

さんによる和太鼓の演奏も開かれました。子どもたちのたくましい演奏を来園されたお客さまに見せました。

春の野草てんぷら揚げたてを味わう



春の気候行事「春をてんぷらで味わおう」を4月22日(日)、野外炊事場で開きました。曇り空で肌寒い中、約60人の親子連れが参加し、園内に育つ野草をてんぷらにして味わいました。

この行事の時だけは園内で植物を採集することが出来ます。野草を摘む時の注意や、食べられる野草の見分け方をプロナチュユリストの石井碧さんに教わりながら歩き、ヨモギ、タンポポ、ハルジオン、ドクダミ、フキ、クズ、イタドリをみんな

こどもの国にすっかり定着した光景の一つは、中央広場の東西に立つバスケットボールのゴールだ。いつも親子でシュート合戦を楽しむ姿が見られる。

私は79年7月から7年4カ月の間、朝日新聞の運動部記者をや



り、そのあと約5年、「企画部」でスポーツイベントの企画・運営を担当した。それまで余り縁のなかつたスポーツの世界の重要性と楽しさにふれた。こどもの国の目的である「自然の中でのびのびと遊ぶ」にはスポーツの要素が当然含まれる。もちろん、開園当初からスポーツの場が少なくない。

思い出 こどもの国

25

1ツは重要な部分であった。グラウンドの運動会、サッカー場の少年サッカー大会、そして内

さあ、親子でシュート合戦

周・外周道路を使つての学校マラソン。私が93年春赴任したときにはテニスコートの建設も決まっていた。プールやスケート場は家族連れも多いが、いずれも伝統的なスポーツであり、親子で遊べる新しい時代のスポーツの場が少なくない。

トのNBAブームが始まっていた。小学生のミニバスケットを基盤に底辺が広がっていた。「バスケットできますか」という問い合わせも来るようになっていた。アメリカではあちこちの家のガレージのドアの上などにゴールが付けてあり、子どもたちがストリートバスケットを楽しむ場面も多いが、日本では学校の体育館ぐらいにしかない。当時の日本バスケットボール協会事務局長は、イベントも一緒にやった顔なじみの富沢貢一さん。「どこからゴールもありませんか」。虫のいいおねだりは、リーボック・ジャパンの寄贈という形で実現した。しか

も4台も。93年暮れだった。細い鉄柱の3オン3ゴールは旧食堂前広場(現在の多目的広場)に置き、翌年11月には参加チームを募集して大会も開いたが、構造が弱く数年で廃棄処分になった。あとの2台は中央広場の東西通路に置いた。写真は95年1月。風雪に耐えて今も健在だ。 Dank シュートをやる若者に「壊れるといけないので」とお願いしたのも、懐かしい思い出である。

94年のあるとき、「バスケットがあるなら遊びに行くと、息子がいつているが」と電話があり、「もちろん、ありますよ」と答えたときのうれしさは今もおぼえている。

(元こどもの国業務部長 高橋潤)

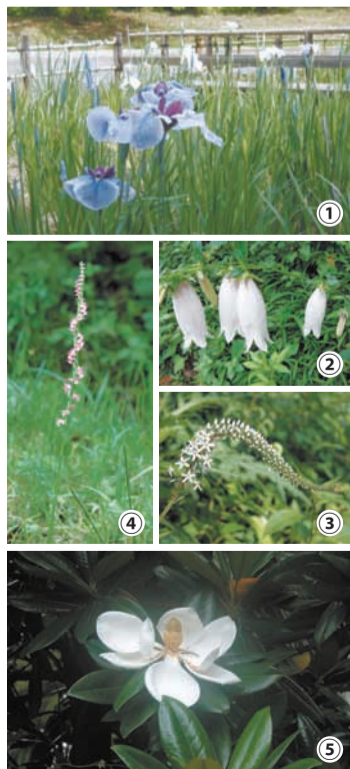
各地のこどもの国 6月・7月の催し

- 北海道子どもの国(砂川市) ☎0125・53・3319 <http://www.hokkaidokodomonokuni.or.jp>
6月24日 第25回アメニティ・タウンすながわマラソン大会
- 霊山(霊山)こどもの村(福島県伊達市) ☎024・589・2211 <http://kodomo-ryozen.org>
6月3日、17日 ポンポン船「水の不思議を学ぼう」▽10日、24日 草木染め「キッチンにあるもので染めてみよう」▽7月21日〜「絵本カーニバル」開催予定
- 千葉こどもの国「キッズダム」(市原市) ☎0436・74・3174 <http://www.kidsdom.jp>
6月3日 こどもの国ギネスに挑戦くつ飛ばし競争▽10日 ボールプール宝探し▽17日 父の日オリジナルマグカップ&キーホルダーを作ろう▽24日 親子つり競争▽23日〜7月8日 七夕かざり▽7月1日 オリジナルうちわ&風鈴づくり▽8日 こどもの国ギネスに挑戦フリスビー投げ競争
- 愛宕山こどもの国(甲府市) ☎055・253・5933 <http://www9.plala.or.jp/atagoyama/>
6月、7月の土曜、日曜、祝日(夏休み期間を除く)「季節の遊び・工作」▽6月10日 愛宕山アウトドアクッキング入門▽7月(夏休み期間中) ライオンの池▽28日から1泊2日 ファミリーサマーキャンプ
- 富士山こどもの国(静岡県富士市) ☎0545・22・5555 <http://www.kodomo.or.jp>
6月中の毎日 ディスクゴルフ体験▽6月の土曜、日曜 アルパカふれあいタイム▽7月中の毎日 パークゴルフ、いかだ作り体験▽21日〜 夏休みイベント
- 愛知こどもの国(西尾市) ☎0563・62・4151 <http://www3.ocn.ne.jp/~a-kodomo/>
6月3日まで 小石のアート▽2日 自然を楽しむ会▽3日 ハーブを楽しむ▽9日、10日 動物クイズラリー▽17日 ペンシルパルーン教室▽5日〜24日 ウィンドチャイム▽26日〜7月22日 変身仮面▽1日 七夕飾りをつくらう▽14日〜16日、20日〜9月2日 チャレンジ5▽7月29日 プールでゲーム▽23日〜8月5日 スチレンひこうき
- 岐阜県こどもの国(養老町) ☎0584・32・0501 <http://www.yoro-park.com>
6月9日、16日 お話の日▽9日 オカリナ・ミニコンサート▽23日 七夕かざりをつくらう
- びわ湖こどもの国(滋賀県高島市) ☎0740・34・1392 <http://www.biwa.ne.jp/~kodomo92>
6月2日 色紙で作って遊ぼう▽3日 小さな水族館作り▽9日 科学であそぼう▽10日 プラコップでペンダント作り▽16日、17日 こどもの国フェスタ▽23日 らくらくチキンナゲット作り▽24日 バルーンスライム作り▽30日 木で〇〇を作ろう
- 鳥取砂丘こどもの国(鳥取市) ☎0857・24・2811 <http://www.kodomonokuni.gr.jp>
6月2日 てるてる坊主を作ろう▽3日 オリンピック競技にチャレンジしよう▽9日 時計を作ろう▽10日 おじいちゃん・おばあちゃんとのづくり▽16日、17日 お父さんパンを作ろう▽23日 こどもの国ステージ▽24日 異国の文化を楽しもう▽30日、7月1日 星に願いを☆七夕かざりを作ろう
- 沖縄こどもの国(沖縄市) ☎098・933・4190 <http://www.kodomo.city.okinawa.okinawa.jp>
6月の毎週土 夜の動物園わくわくZOOナイト▽6月の土曜、日曜、祝日 デジあそびひろば:ピッケのえほんづくり▽6月の毎週日曜 木工体験トントン▽3日 トラのシーマ、アリのクイの妃南ハッピーバースデー▽18日 第7回こどもの国杯小学生ドッジボール大会▽14日、23日 わくわくものがたり「おにいさんおねえさんとあそぼう」▽16日 泡瀬干潟の生き物たち

開花情報

雨の多くなる6月は草が高く伸び、花々は緑に埋もれて目立たなくなってしまう。しかし、よく探してみると、いたるところで様々な種類の花々が色を競っています。

梅雨のこの時期、アジサイやハナシロウブを思い浮かべる人も多いでしょう。アジサイはミルクプラント付近や緑陰広場で咲いています。児童センター奥の椿の森の入口にある「菖蒲園」では、6月初旬まで10種類



① 外周道路を歩くと、樹木では小花を密集して咲かせるクマノミズキやムラサキシキブ、草花では釣鐘状のホタルブクロ②、トラの尻尾のようなオカトラノオ③、名前通りねじれたネジバナ④、など、変わった形の花が多く見られます。

また、今は使われていないキヤビンが建つ旧たから村周辺では、大輪の花を咲かせるタイサンボク⑤が見頃です。

本格的な仕上がりに わくわく焼き物体験

児童センター工作教室では粘土をこねてオリジナルの陶芸作品を作る「わくわく焼き物体験」を今年度から始めました。その手始めに4月28日(土)、「記念日ぞうがん陶芸」を初めて実施し、多くの参加者が陶芸体験を楽しみました。



ぞうがん(象嵌)陶芸は、粘土を削ったくぼみに色粘土をはめ込み、好きなイラストを描いて焼き上げます。

す。丸い粘土のかたまりをたたいてお皿の形にし、赤、青など4色の粘土で模様を付けます。写真。これをスタッフで焼き上げて、1カ月後にお渡しします。参加費700円で当日受け付け。作品は着払いで送るサービスもしています。

この日、父の日や母の日、誕生日などの記念日に贈るお皿を作りました。中には3歳のお子様がお母さんと一緒に粘土をこねたり、たいたり埋めたりしてお父さんへのプレゼントを作っていました。

6月9日(土)・23日(土)には、「葉っぱプレート」を作ります。青葉茂るこの時期、園内で好きな葉っぱを取って、粘土に押し当てます。くっ

自然のたより

こどもの国から

外見は違えど 好みの花同じ

6月に外周道路を散策していると、はねが青光りした黒い綺麗なチョウがよく見つかりました。メスグロヒヨウモンとい、外周道路に群生しているオカトラノオという植物の花の蜜を吸いに来ているところです。

ヒヨウモンチョウという黄色と黒の名前通りのヒヨウ柄のものも多く、黒いはねでなぜそのような名前がついているのだろうと不思議に思う人もいます。

実は黒いはねのチョウはメス。写真上はオス、オスは名前通りのヒヨウ柄の模様をしています。同下。



ここまでオスとメスの見かけが極端に異なるチョウも珍しいと思います。知らない人がみたら、同じ種類だとは思えないでしょう。見かけは違いますが、花の好みは一緒に、よく同じ場所で見かけます。

6月は雨が多い季節ですが、雨が降らないときはたくさんチョウが飛び交う季節です。外周道路では背丈が低い花の群生している場所があり、チョウの観察には穴場のスポットです。散策の休憩を兼ね、きれいな花の前でチョウの出現を待つのも楽しいですよ。

(こどもの国催事広報課 野坂 佑一)

渋谷で出張工作紙のカブト作り



きりと葉っぱの形が出てきたら成功。作業時間は30分〜1時間の内容ですが、仕上がりは本格的な陶芸作品になるでしょう。最近では泥遊びなど土に接して遊ぶ機会が少なくなり、粘土と格闘して作品を仕上げる

駅やデパートなどで簡単な工作が楽しめる大人気の「出前こどもの国」を4月21日(土)・22日(日)に東京・渋谷の東急

楽しさを、こどもたちに知ってほしいと企画しました。今後はこちら二つの陶芸のほか、「ぞうがんカップ」や粘土にガラスを埋め込んだ「フォトフレーム」などの工作を予定しています。

百貨店東横店の7階こども用品売り場で開きました。2日間で桜のかざぐるま700本をプレゼント、200人のこどもたちが紙のカブトを作りました。

こどもの日を前に、折り紙のカブト工作を選びました。青、オレンジ、緑、黄色の4色の大きい紙を、書かれた順番通りに10回折ると、大人もかぶれるジャンボサイズのカブトが完成します。これにあごひもを付けて、こどもの頭のサイズに合わせます。簡単なので、3歳のこ

どもも一人で作り上げました。武者カブトですが、半数は女の子が作りました。写真。そのままかぶって渋谷の街に出る子もいました。参加費は無料です。

また、こどもの国のオリジナルでこの時期しか作らないサクらの花をかたどったかざぐるまを、多くの人にプレゼントしました。フロア中、くるくる回るピンクのかざぐるまを持つこどもたちであふれ、店内はサクラで満開になっていました。

また工作に参加した人には、こどもの国の「こども招待券」と「こども動物園のこども入園券」をプレゼントしました。これからも色々な場所で「出前こどもの国」を開く予定です。もし見かけたらお気軽に参加して下さい。

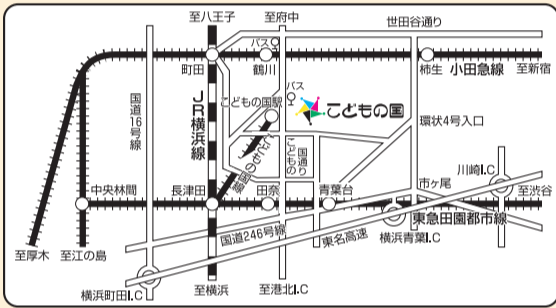
こどもの国

〒227-0036 横浜市青葉区奈良町 700
☎045-961-2111 Fax045-962-1366
http://www.kodomonokuni.org

開園時間 9時30分～16時30分(7月、8月は17時まで)
入園は15時30分まで(7月、8月は16時まで)

休園日 毎週水曜日(水曜日が祝日の場合は開園します)、12月31日、1月1日

交通 東急田園都市線・JR横浜線「長津田駅」でこどもの国線に乗り換え7分、「こどもの国駅」下車。小田急線「鶴川駅」下車、「こどもの国」徒歩10分、「こどもの国」下車



| 入園料 | 一般 | 団体 | | 回数券 11枚つづり (6カ月有効) | 年間パスポート | |
|-----|------|-------|--------|--------------------------|---------|----------|
| | | 30人以上 | 300人以上 | | 年間利用券 | ウィークデイパス |
| おとな | 600円 | 480円 | 360円 | 6,000円 | 10,000円 | 3,000円 |
| 高校生 | 600円 | 360円 | 290円 | | | |
| 中学生 | 200円 | 160円 | 120円 | 2,000円 | 5,000円 | 1,000円 |
| 小学生 | 200円 | 120円 | 90円 | | | |
| 幼児※ | 100円 | 80円 | 60円 | 1,000円 | 4,000円 | 500円 |

◎平日シルバー割引 満65歳以上の方の平日(土曜・日曜・国民の祝日・休日以外の日)の入園料は300円。入園券売り場で身分証明書など、ご本人の年齢が確認できるものを提示して、「平日シルバー券」をご購入ください。

◎障害者手帳・療育手帳をお持ちの方は本人と付き添い1人が半額になります。入園券売り場で手帳をご提示ください。

※幼児は3歳以上です。0～2歳は無料。

| 駐車場(1700台収容) | 普通車 | マイクロバス | 大型バス |
|--------------|------|--------|--------|
| 駐車料(1日1回の料金) | 900円 | 1,100円 | 1,600円 |

◎土・日・祝日は駐車場と周辺道路が大変混雑します。電車・バスのご利用をお願いします。

■雪印こどもの国牧場 〒227-0036 横浜市青葉区奈良町 700
(雪印こどもの国牧場は、こどもの国の園内にある施設です)

ご案内 ☎045-962-0511 Fax045-962-0512
http://www.kodomonokuni-bokujyo.co.jp

子育てという、しあわせ。好評発売中 ASAHI 朝日新聞出版

AERA with Baby

2012年6月号

特別付録 安心!おいしい! お取り寄せBOOK
●食材&加工品 ●スイーツ&おやつ ●調味料ほか

■定価680円(税込) ■A4判変型・148ページ
■お求めは書店、ASA(朝日新聞販売所)、公式ウェブサイト <http://aerababy.jp/> でどうぞ。

特集1 0歳も、1歳も、2歳も、人気急上昇の育児法
今年の夏は、思い切って おむつなしでいこう!

特集2 育児のテッパン法則

特集3 病気、けが、しつけ、お金、育児グッズ
子育ての常識45〇orX!?

特集4 チャイルドシート&子ども乗せ自転車

特集5 パパへ、「察してオーラ」に気付いてる?

特集6 お産で感じた「本当」の気持ちを振り返ろう

まだビフィズス菌だけですか。

未来は、ミルクの中にある。 雪印メグミルク

ナチュラル

恵

megumi

これからは「+ガセリ菌SP株」。

ガセリ菌SP株 + ビフィズス菌SP株

ふたつの乳酸菌の力を、現代日本人のおなかへ。